

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話 (243) 0141
21年8月23日

経営対策部・青年部共催 ビジネススキルアップセミナー 小規模事業者持続化補助金 事業計画書作成講座

8月26日(木) 19:00~20:30

会場：東区プラザ 講座室3
(東区下木戸1丁目4-1)

今回のビジネススキルアップセミナーは、国の制度である「小規模事業者持続化補助金」の説明とその申請に必要な「事業計画書」を作成する際のポイントなどを説明します。持続化補助金は難易度の高い制度ですが、事業計画書の作成は自身の商売を見つめ直すきっかけにもなります。

講師
制度の説明
青木 敦志さん
(新商連事務局長)
事業計画書
山本 美幸さん
(ミシンの友愛)

小規模事業者持続化補助金とは

補助額：3分の2 (最大50万円)

対象：従業員が20人以下の法人・個人事業主

締切：第6回締切 10月1日(金)

第7回締切 2月4日(金)

持続化補助金は、小規模事業者が行う販路開拓や生産性向上の取組に要する経費の一部を支援する制度です。商工会議所等が申請窓口になっており、申請には「事業計画書」が必要です。商工会議所からもサポートを受けながら申請します。

総会と消費税学習会を計画し青年部会へ

8月5日に民商青年部会が開催され、商売の様子や今後の活動について話し合いました。

感染症禍で集まりが開けず、総会の開催も保留となっていました。9月1日に開催することを決めました。

また、消費税の計算方法などが話題となったことから総会と同日に消費税・インボイス学習会を開催します。

※消費税学習会は青年部以外でも参加可能

日程

- ・ 共済会三役会 8月17日(火)
- ・ 新商連役員学習会 8月22日(日)
- ・ 新潟民商三役会 8月27日(金)

訪問で対話が弾み、ミニトマトのお裾分けも しもまち支部・婦人部員訪問

婦人部のしもまち支部では3日に「熱中症警戒アラート」が出される中、渡辺・大山両副部長が『子供のスマホ安全教室』の対象者を訪問。子供(孫)のいるお宅を5軒訪問しました。

対話の中では「うちはまだ2歳」「孫は県外」など、各家庭の状況が把握できました。また「スマホは高校生まで持たせない」「親に制限されていて、じいじの携帯をもらって高い額に。じいじが教えてもらっている」など、スマホで各家庭が試行錯誤していることもわかりました。



ワクチンの副作用や地域の移動スーパールの話などに花が咲き1時間もお邪魔したところも。新規開店のジエラート屋さんで暑さを吹き飛ばし、訪問を終えました。

県婦協主催 子供のスマホ安全教室

～正しく怖がるSNS・ネット社会～

【とき】 9/20 (月・祝) 13:30~17:00
(受付13:00~)

【ところ】 割烹の宿 湖畔

【参加費】 無料 (託児も無料・要予約)

スマホ・ネット・SNSを「ルールを守って賢く安全に使うための知識」を身につけよう!!

参加申込〆切 9/13

全会員訪問でつながりを強くする～関屋支部～

関屋支部ではここ数ヶ月、給付金の案内を兼ねて飲食店を中心に訪問してきました。役員会では「他の業種の状況も掴もう」と議論し、いつもの3人組(野上会長、近藤支部長、大島さん)で9件を訪問しました。



訪問対話では「お客のスナックのママも時短要請で来る回数が減っている。バイトもして頑張るしかない」(美容院)、「感染症が拡大している中、ホテルのイベントも中止になりそう」(時計屋)、「法人の解散を考えている」(介護タクシー)などの声が出され、感染症禍で給付金の給付対象にならず苦労している様子が出されました。一方で「リモート授業に切り替えてがんばっている」(ダンススクール)、「クーラーの取付作業に追われている」(設備工事)などの感染症禍で頑張っている姿もみられました。

飲食店には早くも時短要請の手紙が届いており、8月10日～23日の間で8時までの時間短縮(酒類提供は7時)で協力が支給されます(新潟県の認証店は9時までの時間短縮、酒類提供は8時)。寿司屋さんは「お盆はなんとか出前が入っているが厳しい」との事。また申請用紙を持って訪問する予定です。

消費税インボイス制度学習会～内野支部～

内野支部では支部総会の参加者から「消費税のインボイス制度が始まると自分の仕事に確実に関係してくる、とても不安」との声が出されたことから、まずは役員で消費税のインボイス制度について学ぼうと、8月5日にインボイスの学習会を行いました。

学習会の中では「そもそも消費税制度からもう一度知る必要がある」という声や、「インボイス制度が始まると簡易課税制度も撤廃されるかも」など今後について不安な声などが出されました。

その後にかかれた支部役員会では、消費税インボイスの学習会を全会員向けに開催することが決定。支部役員が手分けをして参加者への声掛けも行うことが決まりました。



パソコンを使つての記帳会～女池支部～

女池支部では「パソコンで記帳したい」との声が増えたことから支部役員会で協議して、6日に5名の参加で記帳会が行なわれました。

まずは勘定科目の種類、仕訳の組合せなどの基本を確認しながら、自主計算ノートの構成を学習。その後数年前からパソコン記帳を実践している和合婦人部長の経験も交えながら、実際にパソコン記帳の入力作業を行ないました。

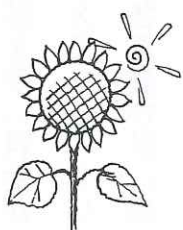
美容業を事業承継し初めての確定申告に向けての準備のために参加した新入会員や、インボイス制度中止を目指しながらも元請けからの要求に応じられる準備が必要と参加した設備設計業の会員などが真剣な面持ちで学習していました。

島田支部長が「自身の営業内容を把握するためにも自主記帳は大切。これからも引き続き学習会を継続していこう。」と、納税者の権利である自主申告の重要性などを話し合っていました。



新潟民商共済会 第37回定期総会

日時 9月5日(日)
午前 午前
開会 10:00 ~ 11:50(予定)
場所 割烹の宿 湖畔



※ウイルス感染症対策を行った上での開催となります。
持ち帰り弁当に準備の為、参加集約をお願いします。